

2013年12月3日

## 緊 急 声 明

協同組合 日本映画監督協会  
理事長 崔 洋一  
協同組合 日本映画撮影監督協会  
理事長 兼松 熙太郎  
一般社団法人 日本児童文学者協会  
理事長 丘 修三  
協同組合 日本シナリオ作家協会  
理事長 西岡 琢也  
一般社団法人 日本美術家連盟  
理事長 山本 貞  
協同組合 日本脚本家連盟  
理事長 中島 丈博

### 「特定秘密保護法案」の廃案を強く求めます

私たちは、各分野で活動する著作者の団体です。

『特定秘密の保護に関する法律案』（特定秘密保護法案）が、11月26日に衆議院本会議において強行採決により可決され、翌27日より参議院での審議が始まりました。

私たち著作者は、かつて国家による言論弾圧により、尊い仲間の生命を失った歴史を決して忘れることはできません。

民主主義の根幹たる、自由な言論活動の制限を伴う重要法案は、内容が曖昧なまま、強行採決で可決するような性質のものではありません。世論調査でも、大多数の国民は慎重審議を求めています。今国会で拙速に成立させなければならない緊急性はなく、十分な国民的議論を尽くすべきです。

よって、私たちは、今国会での、『特定秘密保護法案』の廃案を強く求めます。

追記

2013年12月5日 日本映画撮影監督協会が声明に加わりました。